



スクールインフォメーション ～学校だより～

成年後見支援センターを開設しました

認知症や知的障がい、精神障がいなどの理由により意思決定が困難であっても、成年後見制度や権利養護に関する事業を活用することで住み慣れた地域（鏡石町）で安心して暮らしていくことができるよう支援することを目的として、健康福祉センター内に「鏡石町成年後見支援センター」を設置しました。お悩みをお持ちの方は、お気軽にご相談ください。

- 対象者 町内にお住まいの方、そのご家族もしくは町から支援を受けている町外在住の方
- 活動内容 成年後見制度の総合相談窓口として
 - ①制度の広報及び啓発
 - ②制度に関する相談 ③制度の利用促進
 - ④成年後見申し立ての支援
 - ⑤制度に関する関係機関との連携などの業務を行っています。
- 問い合わせ先 福祉こども課 ☎ 62-2210

成年後見制度とは

認知症や知的障害、精神障害などにより、判断能力が十分でない方を保護し、支援する制度。成年後見人などが財産管理や生活の支援を行います。



あーさー♪レンタサイクルを利用してみませんか？

町民の皆様の日常利用や健康増進、また、観光客の皆様の利便性の向上等のため、レンタサイクルを実施しています。

鏡石まちの駅かんてらすにて無料で貸出を行っておりますので、ぜひご利用ください。

ご利用お待ちしております
ありますだも～♪



- 自転車台数 クロスバイク5台
シティサイクル大人用1台、子ども用1台
- 貸し出し場所 かんてらす（JR 鏡石駅内）
- 利用時間 9時～18時30分（かんてらすの営業日のみ）
- 利用料 無料
- 利用方法 かんてらすにて利用申込書へ必要事項をご記入のうえお申し込みください。
※受付にて身分証明できるものをご提示ください。（運転免許証、マイナンバーカード、学生証など）
- 問い合わせ先 かんてらす ☎ 94-8110

定住促進住宅入居者を募集します

現在、定住促進住宅の入居者を募集しています。

定住促進住宅では子育て世帯への支援として、同居者に扶養する18歳以下のお子さんがある場合、お1人につき5,000円の家賃減額を行っております。

詳しくは下記問い合わせ先までご連絡、または、下記QRコードからホームページをご覧ください。

●募集している部屋

階層	家賃	募集数
1～3階	41,200円	3部屋
4階	38,200円	1部屋
5階	35,200円	5部屋
募集部屋合計		5部屋

●入居の資格

- ①町内に定住を希望する方
- ②税金などの滞納がない方
- ③暴力団員でない方等



リニューアルしたお部屋もあります！
内覧もできますので、お気軽にご連絡ください。



- 問い合わせ先 企画財政課 ☎ 62-2117

農業クラブ校内意見発表大会

岩瀬農業高校

5月8日(木)、校内意見発表大会が開催されました。この大会は、6月10日(火)、11日(水)に二本松市で開催される福島県学校農業クラブ連盟意見研究発表大会の予選会です。Ⅰ～Ⅲ類の分野に分かれ、学年予選を突破した各学年3名計9名が代表の座を争いました。

代表となった3名の生徒は、県大会で優秀な成績が認められるように、残り1か月しっかり練習していきます。

【結果】

- 分野Ⅰ類「畜産経営と環境問題」
生物生産科3年 桑谷 徹平
- 分野Ⅱ類「空港緑化で学んだこと、そして私の未来」
環境工学科3年 那知上 歩利
- 分野Ⅲ類「未来の農業岩農から」
アグリビジネス科3年 橋本 奈々



運動会を行いました！

第一小学校

5月11日(日)、前日の雨により延期された運動会が行われました。今年の運動会スローガンは「ころんでも バトンをつないで 勝利へ」とです。

曇り空で肌寒い天気でしたが、子どもたちは、寒さに負けずに自分の種目に一生懸命取り組んでいました。係の仕事においては、6年生の児童が自分の分担の仕事に一生懸命取り組みました。自分の役割についてよく考えながら係の友達と協力して活動していました。

白組も紅組もともに全力を出し切った充実した運動会となりました。



激励会を行いました

鏡石中学校

5月2日(金)に5月14日(水)、15日(木)の両日、田村市陸上競技場において行われる、県中地区中学校陸上競技大会の激励会が開かれました。本校からは34名が各種目に出場予定です。

生徒はこれまで毎日朝夕の練習に打ち込み、実力を高めてきています。激励会をうけて、さらに大会本番への気持ちが高まったことと思います。競技では、選手一人一人が1秒でも1cmでも記録を伸ばせるよう頑張ってもらいたいと思います。熱い応援をよろしくお願いします。



自分の命を守るために・・・

第二小学校

令和7年度がスタートし、毎日過ごす教室や担任など、新たな環境に変わったということで、子どもたち一人ひとりの命を守るための様々な行事が実施されています。

4月21日(月)には交通安全教室、同28日(月)には避難訓練が行われました。それぞれ警察署や消防署の方々に講師としてお招きし、安全な歩行の仕方や自転車の乗り方・点検の仕方、地震や火災から身を守る方法を真剣に学んでいました。

